

# 常任委員会からの活動報告

12月定例会の常任委員会で審査した議案などの中から、概要をお知らせします。

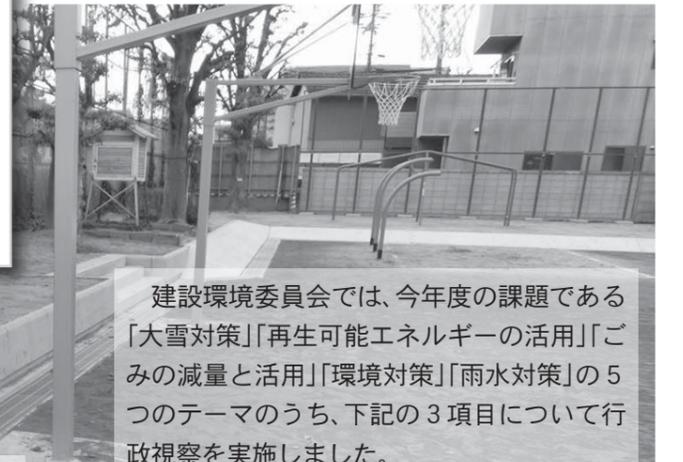
- ◆市民会館の指定管理者の指定
  - Q 建物や設備の課題と取り組み状況は。
  - A 竣工後30年以上経過し、老朽化は修繕で対応しているが、今後は利用者サービスの観点から施設整備の充実が必要。
- ◆西口駐車場及び西口第1・第2自転車駐車場の指定管理者の指定
  - Q 駐車場の課題と、指定管理者候補者から提示された解決方策は。
  - A 一時利用の料金は現金支払いのため、つり銭の管理が必要。電子マネー化の提案もあり、今後は利便性が図られる。
- ◆稲荷山環境センター基幹的設備改良工事請負契約
  - Q 一者随契における価格の妥当性は。
  - A 専門業者が設計した額と同額の予定価格を下回るため、妥当と受け止めている。
- ◆消費税増税の撤回を求める意見書提出を求める請願
  - Q 社会保障費の不足が見込まれる中、財源は消費税以外の税金で賄う考えか。
  - A やるべきことは企業などの負担増と応能負担であり、消費税でない方がよい。

## 環境センターの契約価格の妥当性は総務経済委員会

# 自然に、そして人にやさしいまちづくり

## 建設環境委員会

実施日 11月4日(火)～6日(木)  
 視察先 富士宮市/ダンボールコンポスト事業  
 一宮市/治水対策  
 海津市/メガソーラー事業  
 参加者 新良 守克 土方 隆司  
 金子 広和 萩原 義典  
 猪股 嘉直 大島 政  
 磯野 和夫



建設環境委員会では、今年度の課題である「大雪対策」「再生可能エネルギーの活用」「ごみの減量と活用」「環境対策」「雨水対策」の5つのテーマのうち、下記の3項目について行政視察を実施しました。

治水対策のため30cmほど掘り下げられたグラウンド

- ◆学校設置条例の一部を改正する条例
  - Q 統廃合後の特別支援学級の考えは。
  - A 新たに狭山台中への設置を検討する。
- ◆博物館の指定管理者の指定
  - Q 指定管理者導入で留意した点は。
  - A 重要かつ貴重な資料の収集、保管は市の直営で行うこととした。
- ◆企画展をどう運営するのか。
  - Q 企画展のあった4回のうち1回は、郷土の歴史などを踏まえた企画展を計画し、市職員も協議に加わり進めて行く。
- ◆学童保育室の指定管理者の指定
  - Q 指定管理者の取り組みへの確認は。
  - A 定期的な訪問や書類の提出、保護者への聞き取りなどを実施し確認する。
- ◆指定管理者による時間延長の考えは。
  - Q 公平性の観点から、時間延長は一齐に実施したい。指導員の適正配置を行ったのち検討したい。

## 指定管理者の指定内容をチェック 文教厚生委員会



●ごみ減量化に向けたダンボールコンポスト事業  
 稲荷山環境センターの延命化のためには、可燃ごみ(特に水分の多い生ごみ)の減量は重要で、「特徴のあるダンボールコンポスト事業」を実施している静岡県富士宮市を視察しました。メリットごみの減量化/安価なので購入しやすい/室内でも使用可能  
 《富士宮市の特徴と成果》  
 従来のダンボールコンポストは、堆肥の利用方法に課題がありました。しかし、「だっくす食ん太くんNEO」は消滅型のコンポストで、生ごみを水と二酸化炭素に分解することができま。富士宮市では、目標値60トンに対し、65トンの減量に成功しています。



だっくす食ん太くんNEO

●小中学校のグラウンドを利用した治水対策  
 続発するゲリラ豪雨に対応するためには、雨水管などの整備は不可欠ですが、膨大な費用と時間を要します。そこで、他の手法の検討も必要ではないかとの考えから、愛知県一宮市を視察しました。  
 《一宮市での背景と目的》  
 近年の都市化により、雨水をためる働きをする田畑が減少し、雨水が短時間で河川や水路に流れ込み、浸水被害が多発していることから、ハード的な流出対策として、学校の校庭に雨水を低水深で一時的にため、河川などへの急激な雨水の流出を抑制するものです。  
 《機能と効果》  
 同施設の機能は、5年に1度発生する規模の大雨の際、30センチほど掘り下げたグラウンドに雨水をため、放流先の水路の許容放流分だけ放流するものです。これにより、浸水被害を防ぐことが見込まれます。

●最終処分場を活用したメガソーラー事業  
 平成26年第3回定例会の決算審査で、堀兼地区にある「最終処分場跡地の有効活用」を要望指摘事項としました。建設環境委員会では、発電事業も視野に入れた検討が必要との考えから、岐阜県海津市を視察しました。  
 《海津市での経緯と目的》  
 自主財源の確保と市有地の有効活用の観点から、公募で提案を求めました。  
 《同施設による効果》  
 自主財源の確保、地域活動や地域への貢献、災害時の太陽光発電所の利用などが挙げられます。  
 ●まとめに・・・  
 将来的な財政状況や環境など、幅広い視野で適時調査を実施し、要望・提言を重ねてまいります。



- ◆都市公園条例の一部を改正する条例
  - Q 今回、こども動物園に年間パスポートを導入した経緯と背景は。
  - A 利用者から、他市の公共の動物園で発行しているところがあり、導入してほしいという声があったことから、条例改正を行った。
- ◆下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例
  - Q 単位負担金が1千円となる場合、平均すると1件当たりどのくらいか。
  - A 負担金額は面積によって変わるが、一般的な住宅を例とすると、200㎡の家で約20万円となり、これを3年間で12回に分けて支払い、1回あたりの負担額は、1万6700円程度になる。
- ◆所管事務調査
  - 26年2月の大雪を受けて、交通に影響のある坂道や橋を「最優先除雪道路」、救急病院や消防署、警察署、市役所、駅などの拠点施設を結ぶ道路を「優先除雪道路」として選定した。加えて、新たに雪捨て場を2カ所確保した。

## 優先除雪道路の選定と雪捨て場の確保 建設環境委員会



こども動物園